



平和を願い ウクライナ国旗の色に

(アキシマエンシス／救援金については16頁)

主な記事

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ 2～3

令和4年度 市政運営の基本方針と予算の概要 4～9

令和4年度の主な施策 10～11

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、催しなどに参加する場合はマスクの着用にご協力ください。なお、催しなどは中止または延期となる場合があります。

＋ 休日応急診療当番医 ＋

(各医療機関にお問い合わせのうえ受診を)

診療日時	医療機関(内内科)小児科整形外科	歯科医療機関	
4/3	◎昭島病院(中神町)内 ☎546-3111	浅見胃腸科外科医院(東町)内 ☎544-5300	中尾歯科医院(玉川町) ☎543-0888
4/10	◎大田医院(中神町)内小 ☎541-0311	医師会診療所(緑町)内小 ☎543-3020	佐々木歯科医院(中神町) ☎543-3030
4/17	◎竹口病院(玉川町)内 ☎541-0176	まことクリニック(松原町)内小 ☎546-2800	不二歯科クリニック(松原町) ☎541-1735
4/24	◎つつじが丘診療所(つつじが丘)内小 ☎545-4737	永山整形外科(朝日町)整 ☎544-8662	武蔵野歯科医院(つつじが丘) ☎543-4843
4/29	◎うしお病院(武蔵野)内 ☎541-5423	栄田医院(玉川町)内小 ☎541-0218	多摩歯科診療所(玉川町) ☎543-4651
5/1	◎太陽こども病院(松原町)小 ☎544-7511	昭島リウマチ膠原病内科(宮沢町)内 ☎546-0011	楠本歯科クリニック(東町) ☎541-9131

※24時間医療機関などの案内は、東京都医療機関案内サービス“ひまわり”
☎03-5272-0303へ 今月の水道修理当番店は18ページに掲載

▼ワクチンの接種状況(3月17日時点)

	65歳以上	12～64歳	合計
対象者数	約3万人	約7万2000人	約10万2000人
1回目			
接種人数	2万7860人	6万2320人	9万180人
接種率	92.2%	85.8%	87.7%
2回目			
接種人数	2万7735人	6万1783人	8万9518人
接種率	91.8%	85.1%	87.1%
3回目			
接種人数	2万3575人	1万3816人	3万7391人
接種率	78.0%	20.7%	38.5%

※3回目は、12～17歳(約5000人)を対象に含みません。

12歳以上の方の接種状況は、

市民の方のワクチン接種状況

現在、市では接種の準備を進めています。詳しくは、決まり次第、「広報あきしま」や市ホームページでお知らせします。
 ☆詳しくは、昭島市新型コロナワクチンコールセンター ☎0120-201-432(毎日/午前9時～午後5時)へ。

12～17歳の方への3回目ワクチン接種

左上の表のとおりです。
 ☆詳しくは、健康係(あいぽつく内) ☎544-5126へ。

転入した方がワクチン接種を希望するときは

接種券を発行しますので、申請してください。

◇申請 申請書(あいぽつくにあり/市ホームページからダウンロード可)、前住所地の接種券の写し(お持ちの方のみ)、本人確認できる書類(申請者と被接種者が異なる場合は両者分の写しを19%、0015 昭和町4-7-1 あいぽつく健康課へ)

☆詳しくは、昭島市新型コロナワクチンコールセンター ☎0120-201-432(毎日/午前9時～午後5時)へ。

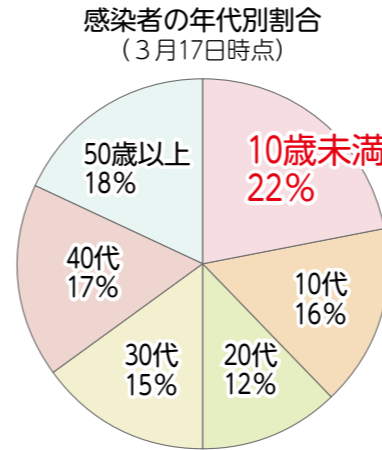
生活困窮者自立支援金の申請期間を延長

新型コロナウイルス感染症の影響で生活に困窮している世帯を対象に、求職活動を行うことなどを要件として、支援金を支給しています。

子どもの感染が増えています！

感染者の22%が10歳未満

10歳未満の割合は、1月が8%、2月が19%と増え、3月17日時点では左の図のとおり22%を占めています。併せて、親世代の割合も高くなっています。



家庭内感染に注意

子どもの感染は比較的軽症で、無症状の場合も多いため、家庭内での感染が広がっています。また、国内で感染した子どもの約70%が家庭内での感染とされています。基礎疾患のある方が同居家族にいる場合は、かかりつけ医と相談のうえ、5歳以上のご家族の接種を検討してください。

☆詳しくは、健康課(あいぽつく内) ☎544-5126へ。

5～11歳のお子さんへのワクチン接種について

接種を受ける・受けないは任意

接種による予防効果は従来型のウイルスには確認されていますが、オミクロン株に対しては未確定で、分かり次第、国から発表される予定です。そのため、接種は義務ではありません。ただし、子どもの感染も増えていますので、

副反応などのリスクや各家庭の事情などを考慮し、接種の要否や時期をお子さんとご家族でじっくり話し合ってください。

また、接種を受けるか受けないかで友達などを責めないよう、お子さんに話してください。

接種を受ける際に注意するポイント

■接種前

- *接種には保護者の同意(予診票に署名)が必要
- *接種前後2週間は他の予防接種を受けない
- *基礎疾患などがある場合は、接種についてかかりつけ医に相談を

■接種当日

- 【接種するまで】
- *お子さんの体調をよく観察する
- *必ず保護者同伴で(保護者も本人確認あり)
- *すぐに肩を出せる服装で来場を
- *注射へのお子さんの不安などについて、問診で伝える(アレルギーがある場合は発症時のようすも)
- *注射針を直視させない、声かけをするなどし、お子さんの不安や緊張を和らげる

【接種直後】

接種後15分(基礎疾患などがある場合は30分)は、接種場所でゆっくり健康観察をしてください。

個別接種の指定病院だけでなく、集団接種会場でも医師や看護師が適切に対応します。また、救急医療との連携体制も整えています。次のような気になるようすがあれば、看護師などに声をかけてください。

- *ふらつき、吐き気、血の気が引くなど、ふだんと違うようすである
- *発疹、喉のかゆみ、息苦しさなどのアレルギー症状が見られる

■接種後

- *接種当日から入浴は可能
- *接種部位を強くこすらない
- *激しい運動はしない
- *接種当日から翌日にかけて、接種部位や脇の痛みが現れることがある
- *体のだるさ、発熱、頭痛、下痢などの症状が現れたら、ゆっくり休ませる
- *まれに、副作用などの症状が長く続いたり、息苦しさや胸の痛みなどが現れることがあるので、その際は速やかに医療機関で受診を

☆詳しくは、昭島市新型コロナワクチンコールセンター ☎0120-201-432(毎日/午前9時～午後5時)へ。

国民健康保険、後期高齢者医療制度の被保険者が、新型コロナウイルスに感染した、または、その疑いがあり、療養のため就業できなかつた場合に、傷病手当

傷病手当金の適用期間を延長

☆詳しくは、社会福祉協議会貸付専用ダイヤル ☎080-9999517657、または、☎080-2372-8154(平日/午前9時～午後5時)へ。

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業などで収入が減少した世帯を対象に、貸し付けを行っています。

生活福祉資金制度の特例貸し付けの申請期間を延長

この申請期間を、6月30日まで延長します。要件など詳しくは、市ホームページにも掲載しています。
 ☆詳しくは、福祉総務係へ。

市内の接種場所へのタクシー利用費を助成

昭和37年4月2日～38年4月1日生まれの方も4月1日から対象に

自己負担額
片道500円(現金のみ)

市内の接種場所への交通手段として、次のタクシー事業者を利用した、身体障害者手帳をお持ちの方、基礎疾患のある方(精神障害者保健福祉手帳、愛の手帳をお持ちの方を含む)、60歳以上(昭和38年4月1日以前生まれ)の方を対象に、500円を超えた分の運賃を助成します。1～3回目接種のいずれも、往路・復路ともに利用できます。

◎タクシー事業者

- *昭島交通 ☎042-541-0107
- *拝島交通 ☎042-541-0006
- *京王自動車昭島営業所 ☎042-543-9966
- *個人タクシー(五十嵐) ☎090-8343-3469

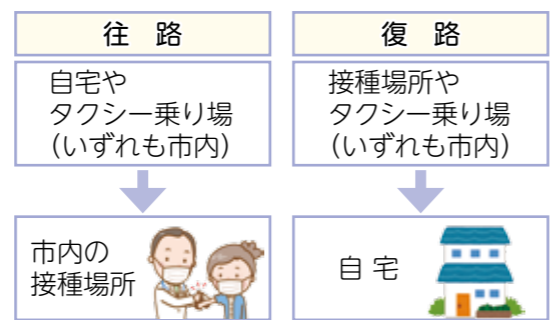
◎利用方法

①乗車時(タクシー事業者に配車を依頼する際は依頼時)に、「ワクチン接種タクシー利用助成」であることを伝え、接種券を提示して

ください。また、身体障害者手帳をお持ちの方は手帳を提示し、基礎疾患のある方はその旨を伝えてください。

②降車時に運転手に500円(現金のみ)を支払ってください。

☆詳しくは、市役所交通安全係へ。



※途中で別の場所に立ち寄る場合は、助成の対象となりません。
 ※障害者割引との併用はできません。

この申請期間を、6月30日まで延長します。要件など詳しくは、市ホームページにも掲載しています。

☆詳しくは、国民健康保険は保険係、後期高齢者医療制度は後期高齢者医療係へ。

※3月17日時点の情報です。詳しくは、各担当または市ホームページへ。



令和4年度 市政運営の基本方針

市議会定例会の初日(2月28日)に、白井市長が市政運営の基本方針を、山下教育長が教育施策推進の基本的考え方を表明しました。その概要をお知らせします。



昭島市長 白井伸介

はじめに

私が市民の皆様から負託を受けて市政運営を担わせていただいているから6年目の春を迎えております。これまでの市政運営に対し、「ご理解とご協力を賜りまして」に心より感謝申し上げます。

私はこれまで、飛耳長目(※1)をモットーに現場主義を貫き、市民の皆様にとって何が大切かを一番に考え、まちづくりを進じてまいりました。今後も昭島市の発展のために、初心を忘れることなく全力で取り組んでまいります。

本年は、私が市長に就任して以来、初めて取りまとめられた総合基本計画の幕開けとなる、たいへん重要な年であり、身の引き締まる思いであります。第4次計画から続く「人間尊重と環境との共生」のまちづくりの理念のもと、安全で利便性に富んだ都市基盤と、水と緑の自然

環境が調和した、快適で暮らしやすい住宅都市という地域特性を、次世代にしっかりと引き継いでまいります。

この新たな総合基本計画に掲げる将来都市像「水と緑が育むふるさと昭島」の実現と、多様性を認め合える地域社会の形成を目指し、魅力ある楽しい昭島市の未来に向け、持てる力のすべてを傾注してまいります。

平和への思い

目指すまちづくりを進めるためには、平和な世の中が続いていくことが私の基本となる思いです。本市が「非核平和都市」を宣言した昭和57年から40年の節目を迎えます。改めて悲愴な戦争を忘れてはならない、繰り返しはならないと、強く思います。

平和な世界の実現のためには、決して諦めない、たゆまぬ努力が必要です。引き続き、平和事業に取り組み、市民の皆様

とともに一歩一歩確実に歩みを進めます。

一方、我が国を取り巻く安全保障環境は、先行きが不透明な世界情勢とあいまって、これまでに以上に厳しくなっています。こうした中、米軍横田基地は国防政策上の重要度が増していますが、周辺の市民生活への影響も増大していると認識しています。引き続き、都や周辺市町と連携し、諸課題の解決に向けて取り組んでいきます。

市政運営に当たっての基本方針

新型コロナウイルス感染症への対応

不安な思いを抱えつつも感染拡大防止のためさまざまな対応をしていただいている皆様に、深く感謝申し上げます。同時に、感染症の脅威と日々奮闘している医療従事者をはじめとするエッセンシャルワーカー(※2)の皆様へ、改めて敬意と感謝を

申し上げます。引き続き、皆様の健康と生活を守ることを第一にしながら、必要な支援に努めます。

併せて、ワクチンについても、安全・安心な接種体制の確保を念頭に、希望する方が速やかに接種できるよう注力してまいります。

脱炭素社会(※3)、環境負荷低減への取り組み

地球温暖化・気候危機対策は人類の存亡をかけた課題です。「環境との共生」をまちづくりの理念に掲げる本市では、2030年カーボンハーフ(※4)の実現に向け、新たな環境基本計画に基づき、市を挙げて取り組んでいきます。その第一歩として、ゼロカーボンシティ(※5)への表明などを早期に実施するとともに、民間事業者と連携して、国が進める脱炭素先行地域(※6)への参加を検討します。



行政のデジタル化

デジタル技術による業務の効率化で生まれる人的資源を、市民サービスの向上につなげます。そして、デジタル化に不安を抱いている方に寄り添い、デジタルデバイス(※7)対策にも積極的に取り組むとともに、情報セキュリティ対策の更なる強化を図ります。

- ※1 物事の観察が鋭く速いこと
- ※2 医療・福祉・保育・ごみ処理などの基本的な社会機能を維持し、市民の命や生活を守るために働く方
- ※3 温室効果ガスの排出量と吸収量を均等させて、実質排出量がゼロとなる社会
- ※4 2030年までに、温室効果ガスの排出量を、2000年と比べて50%削減すること
- ※5 2050年までに温室効果ガスの実質排出量をゼロを目指すという表明をした自治体
- ※6 2050年までに温室効果ガスの実質排出量をゼロを目指して、家庭などでの電力消費による二酸化炭素の排出量をゼロと、国が定める目標達成を実現する地域
- ※7 インターネットやパソコンなどの情報通信技術を利用できる人とできない人の間に生じる格差

人口減少・超高齢社会への対応

今後数年間の本市の人口は11万4000人程度を維持し、その後は減少すると見込まれています。この先も転入超過が維持できるように、新たな総合戦略に基づき、安全で利便性に富んだ都市基盤と、水と緑の自然環境が調和した、快適で暮らしやすい住宅都市としての魅力を高め、住んでみたい、住み続けたいと思っただけのまちづくりを進めます。

公共施設の老朽化などへの対応

市民サービスの維持・向上を前提に適正かつ計画的な維持管理に努めるとともに、既存施設などの利活用調査の結果を踏まえ、民間事業者による遊休地などの有効活用についても検討を進めます。

災害への備え

自然災害の脅威が年々増していく中、そのリスクに日頃から備えるため、新たに策定する国土強靱化地域計画に基づき、あらゆる危機を可能な限り想定し、大規模自然災害が発生して

も機能不全に陥らない、安全・安心な地域社会の構築に努めます。

人材育成

これらの基本方針に基づき施策を展開していくには、それを支える職員の力が必要です。職員が一丸となって持てる能力を最大限に発揮できるように、新たな人材育成基本計画に基づきマネジメント能力や危機管理意識、柔軟性を備えた人材の育成を図ります。また、多角的な手法による多様な人材の確保にも努めます。

教育に対する基本的な考え方

本年は新たな教育振興基本計画が始まります。引き続き、教育委員会と市長部局との連携により、責任ある教育の実施に努めるとともに、子どもたちの成長をしっかりと支え、昭島の未来、我が国の未来を担う人材の育成に取り組みます。

予算編成の大綱

新型コロナウイルスの急速な感染拡大により、当面、厳しい

社会経済状況が続くことを想定しなければなりません。

国の予算案では、経済成長の果実を分配し次の成長を目指す好循環の実現につなげるとしており、また、感染症対策にも万全を期すとしています。

都の予算案では、感染症や気候変動などに対する危機管理体制の強化や、コロナ禍で多大な影響を受けている経済の回復を図るとともに、あらゆる面で段差のない共生社会を創るため、総合的に施策を展開するとしています。

市では、国や都の施策と連携を図りつつ、新型コロナウイルス感染症に起因する諸課題、脱炭素社会の実現、行政のデジタル化など、新たな行政課題に対応するため、財政需要がこれまでに以上に高まっています。歳入面では、前年度に続き大幅な財源不足が生じる見通しであり、これを補てんするため多額の基金を取り崩さざるを得ない、たいへん厳しい予算編成となりました。

その中でも、財源の確保に努めながら、必要性、重要性、緊急性の観点から事業を厳選し、

将来に過度な負担を残さないことを基本に予算を取りまとめました。

一般会計及び特別会計の予算総額は、前年度比5.9%増の722億2118万9000円です。厳しい財政環境にありながらも、地域特性を活かした事業を積極的に展開し目指すまちづくりの実現に向け、新たな総合基本計画の初年度にふさわしい予算案としました。

主な施策

4年度予算における主な施策について、新たな総合基本計画の施策体系に沿って申し上げます。

安全で安心して住み続けられるまち

地域防災計画と国土強靱化地域計画を基本に、防災・減災力の強化に努めます。震災を想定した職員への図上訓練を実施し、迅速な初動体制を確立するとともに、救助用資機材の充実、消防団活動の強化を図ります。避難所の運営では、感染症対策、女性の方や要配慮者に配慮した対応を図ります。併せて、防犯・交通安全対策

互いに支え合い、尊重し合いつまぢ

地域課題の解決に向け、柔軟かつ有機的に連携できる新しい地域コミュニティのあり方を検討します。

市民交流センターを建て替え、災害時の避難所機能や図書館分室機能などを有する、新たな拠点施設を令和7年に開設するために、基本・実施設計を行います。

健康支援や福祉サービスの充実を図るとともに、新たな障害者福祉計画の策定に向けて、障害のある方の生活全般にわたる調査を実施します。また、超高齢社会の進行を見据え、地域包括ケアの深化・推進に努めます。国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療については、市民の生活を支えるセーフティネットとして、安定した制度運営に努めます。

国民健康保険については、いまだ一般会計からの繰り入れにより歳入と歳出の均衡を保っている、たいへん厳しい財政状況ですが、国民健康保険運営協議

次ページへ続きます。

会の答申を踏まえ、本年度の国民健康保険税は据え置くことを決断しました。

窓口負担が見直される予定の後期高齢者医療については、保険料改定の年となります。後期高齢者医療広域連合が市民生活への影響を踏まえ保険料軽減策を継続してきましたが、必要最低限の見直しをせざるを得ない状況です。ご理解をお願いいたします。

未来を担う子どもたちが育つまち

待機児童の解消に向けた環境整備を進めるとともに、医療的な生活援助が必要なお子さんを保育施設で受け入れるなど、妊娠から子育て期まで切れ目のない支援の充実を図ります。

安全でおいしい給食を安定して提供するとともに、防災・食育の機能も備えた学校給食共同調理場の整備を進めます。

併せて、近年の猛暑などを踏まえ、屋外プール施設の今後のあり方について検討を進めます。

貸付型奨学金制度を見直すなど、経済的な理由で修学が困難な方への支援の充実に努めます。

新たに、子ども・若者未来対策推進計画を定め、子どもの貧困対策をはじめとした子育て環境の整備を進めるなど、すべての子ども・若者が健やかに成長できる社会の構築に努めます。

文化芸術、スポーツの振興を図るまち
開館から40年を迎えるKOTORホール(市民会館)・公民館の舞台設備を改修します。

また、行政・企業・芸術家が連携した日本初のプロジェクトとして設置・運営されている「昭島・昭和の森 武藤順九彫刻園」をはじめ、市が誇る文化芸術資産を観光資源として活用するなど、心豊かで潤いのある地域社会の形成に努めます。



スポーツの振興については、昭島市スポーツ協会と連携し、各競技団体の支援や、本市を拠点として活動するラグビーチー

ム「フリタウォーターガッシュ 昭島」との連携強化を進めます。また、総合スポーツセンターの改修工事を実施します。

環境負荷を低減し、水と緑の自然環境を守るまち

各公共施設などの照明をLED化するともに、市庁舎で再エネ100%電力(※8)やカーボンニュートラルガス(※9)を導入するなど、市が率先して脱炭素に向けた施策を進めます。

ごみの減量化・資源化のため、引き続き、プラスチックマイナスイニートラルガス(※9)をはじめとするさまざまな取り組みを推進します。また、事業系ごみ搬入手数の改定について慎重に検討を進めます。

清掃センターについては、各種修繕を着実に実施し、環境に優しい配慮をしながら、安全で安定した運営に努めます。また、新たなごみ収集体制により、プラスチックの毎週収集などを開始します。

今後の可燃ごみ処理については、これまでの検討や最新の技術動向に係る調査結果などを踏まえ、将来を見据えた可燃ごみ処理施設整備に関する基本構想

の策定に向けて更に検討を深めます。

快適で利便性に富んだまち

都市計画道路の整備、道路・公園などの老朽化対策、空き家対策などを図るとともに、自然災害に強い都市基盤整備を進めます。また、ユニバーサルデザイン(※11)や地域環境にも配慮した、潤いとゆとりのある快適な都市空間の整備に努めます。

水道事業については、本市の宝である深層地下水100%の安全でおいしい水道水を将来にわたって安定供給するため、深層地下水流動調査の結果を踏まえた地下水資源の保全と水道施設の安全管理に努めます。引き続き、第二次昭島市水道事業基本計画の着実な推進と、経営基盤の強化に取り組みます。

下水道事業については、経営戦略に基づき持続可能な事業運営と経営基盤の強化に取り組む



ます。更に、下水道総合計画に基づく施策の推進と施設の長寿命化に努め、浸水のない安心して暮らせるまちづくりを進めます。

中神土地区画整理事業については、まずは第二工区駅前ブロックの速やかな完了を目指します。第二工区北・西ブロック及び第三工区は、区画整理の手法によらず、地域の方の声を伺いながら安全・安心かつ快適な都市基盤の早期完成を目指します。

立川基地跡地昭島地区については、国営昭和記念公園と一体となった緑の空間が整備される

※8 消費する電力を100%再生可能エネルギーで賄うこと

※9 採掘から燃焼までの工程で発生する温室効果ガスと同じ量を削減するためにごまごまな取り組みを行うことで、実質排出量がゼロであると思われるしくみのもとで供給されるガス

※10 生活のあらゆる場面で使い捨てプラスチックを一つずつ減らすことを心がける、昭島市が提唱する取り組み

※11 障害の有無や年齢、性別、人種などにかかわらず、より多くの人が利用しやすいように製品やサービス、環境をデザインする考え方

おわりに

人口減少・超高齢社会、そして、先の見えない感染症との戦いを余儀なくされる中、本市の抱える課題も山積しており、一段と厳しい環境下での行財政運営が続くと想定しています。

こうした中で始まる新たな総合基本計画ですが、将来都市像「水と緑が育む ふるさと昭島」の実現に向け、吉田松陰のお言葉のとおり「夢なき者に成功なし(※12)の精神で、果敢に挑戦していく覚悟です。

そして、昭島まちづくり企業サミットで堺屋太一氏からいただいた、新たな時代に向かって楽しいまちづくりを目指してほしいとの言葉を、私に託された最後の思いとしてしっかりと胸に刻み、皆様の先頭に立ち、「住んでみたい、住み続けたい、ここで生業をしたい、生業を続けたい、訪れてみたい、昭島大好き」と思っていただけを、多様性と意外性に富んだ、笑顔があふれる楽しいまち昭島の実現を目指してまいります。

皆様の「理解と協力」を心よりお願い申し上げます。

令和4年度

教育施策推進の基本的な考え方



教育長 山下秀男

いまだ収束が見通せない新型コロナウイルス感染症は、日常生活、社会経済、教育環境にも大きな影響を与えています。

感染防止に万全を期したうえで、新たな教育振興基本計画に基づき、児童・生徒に寄り添ったきめ細かな教育活動に邁進します。

学校教育

SDGs(※13)と関連づけた学習を展開し、持続可能な社会づくりに貢献する能力を育むとともに、自らの個性や能力を伸ばすことで困難を乗り越え、人生を切り拓くことができる「たくましい昭島っ子」の育成に努めます。

また、児童・生徒が学んで楽しい、先生が教えて楽しい学校づくりを進めます。

確かな学力の定着

小学6年生と中学2年生を対

象に、立川市に開業予定の英語村で、英語を使う楽しさや必要性を体験する東京都英語村(東京グローバルゲートウェイ)体験事業を実施します。

また、中学3年生を対象に、英語検定の受検料を市が負担する事業も実施し、英語学習への意欲と学力向上につなげます。

個に応じた支援の充実

今後の3年間を見据えた新たな特別支援教育推進計画に沿って、特別支援教育の更なる充実に努めます。

また、大学教授などによる教員の授業力向上アドバイザー事業を知的障害特別支援学級にも広げて教員の指導力向上を図り、児童・生徒一人ひとりに応じた育成や課題の改善に努めます。

教員の働き方改革

教員が全力で教育にあたるこ

とができるよう、スクール・サポート・スタッフ、ICT(※14)機器を活用するための支援員、中学校での部活動の指導員を、引き続き配置します。

教育環境の整備

教職員用パソコンとサーバー機器を更新し、セキュリティの向上、業務の効率化、教職員の負担軽減に取り組みます。

また、校舎のトイレや外壁の改修を進めます。

学校給食共同調理場の整備

親子調理方式(※15)による安全・安心な給食の提供を中学校で開始します。

新たな共同調理場については、防災・食育の機能も備えた施設として、令和6年4月の運用開始を目指し、工事に着手します。

次ページへ続きます

※12 夢を持つことが成功への第一歩であるという考え
※13 国連が掲げる持続可能な開発目標
※14 情報通信技術
※15 調理設備がある学校で、他の学校分の給食を調理し配送を行うこと

令和4年度予算が決まりました 一般会計予算は462億400万円

予算の概要

一般会計と特別会計は表1、公営企業会計は表2のとおりです。一般会計の予算額は462億400万円で、前年度と比べて30億5900万円(7.1%)増加しました。歳入・歳出の内訳は下のグラフのとおりです。

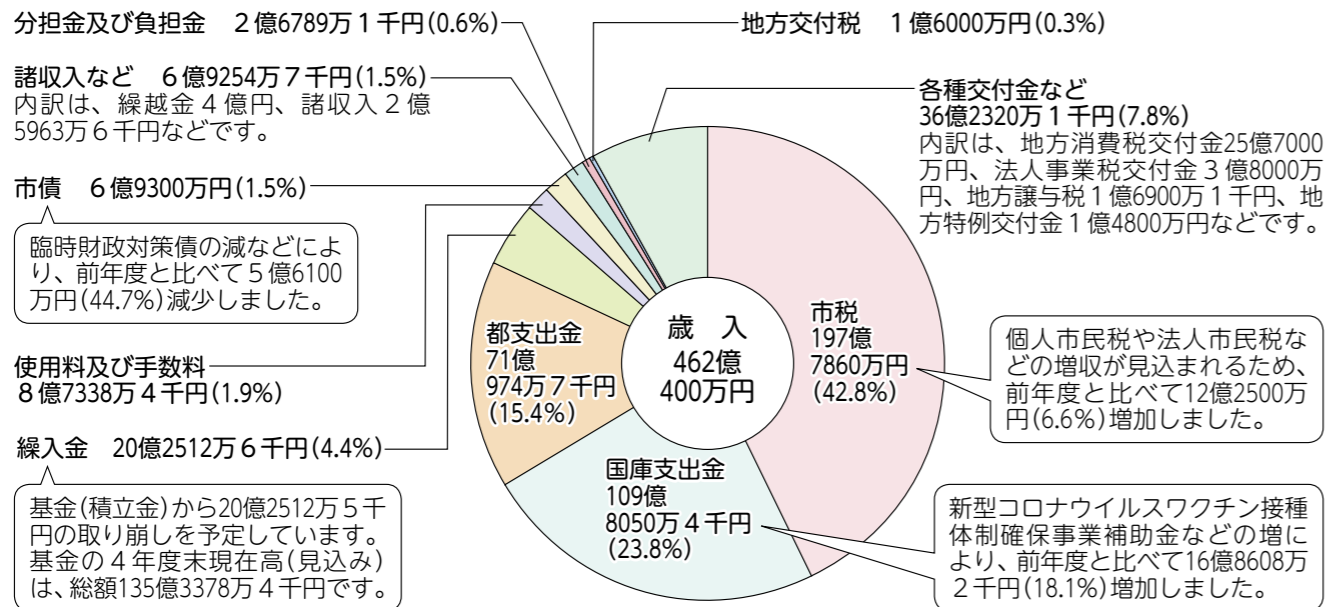
表1 4年度一般会計・特別会計予算額

会計名	当初予算額(前年度比)
一般会計	462億400万円 (7.1%増)
特別会計	
国民健康保険	122億3300万円 (2.3%増)
介護保険	103億4691万9千円 (3.0%増)
後期高齢者医療	27億7826万7千円 (6.8%増)
中神土地地区画整理事業	6億5900万3千円 (47.6%増)
小計	260億1718万9千円 (3.9%増)
合計	722億2118万9千円 (5.9%増)

表2 4年度公営企業会計予算額

区分	当初予算額(前年度比)	
	収入	支出
水道事業	収益的収入・支出 19億3074万円 (2.1%増) 資本的収入・支出 974万9千円 (21.1%増)	17億2453万5千円 (11.1%増) 10億3741万5千円 (30.2%減)
下水道事業	収益的収入・支出 24億8381万1千円 (6.9%減) 資本的収入・支出 5億8255万9千円 (14.6%増)	23億232万1千円 (4.5%減) 13億5740万円 (16.5%増)

歳入 ~市税や国庫支出金などは増加、地方交付税などは減少~

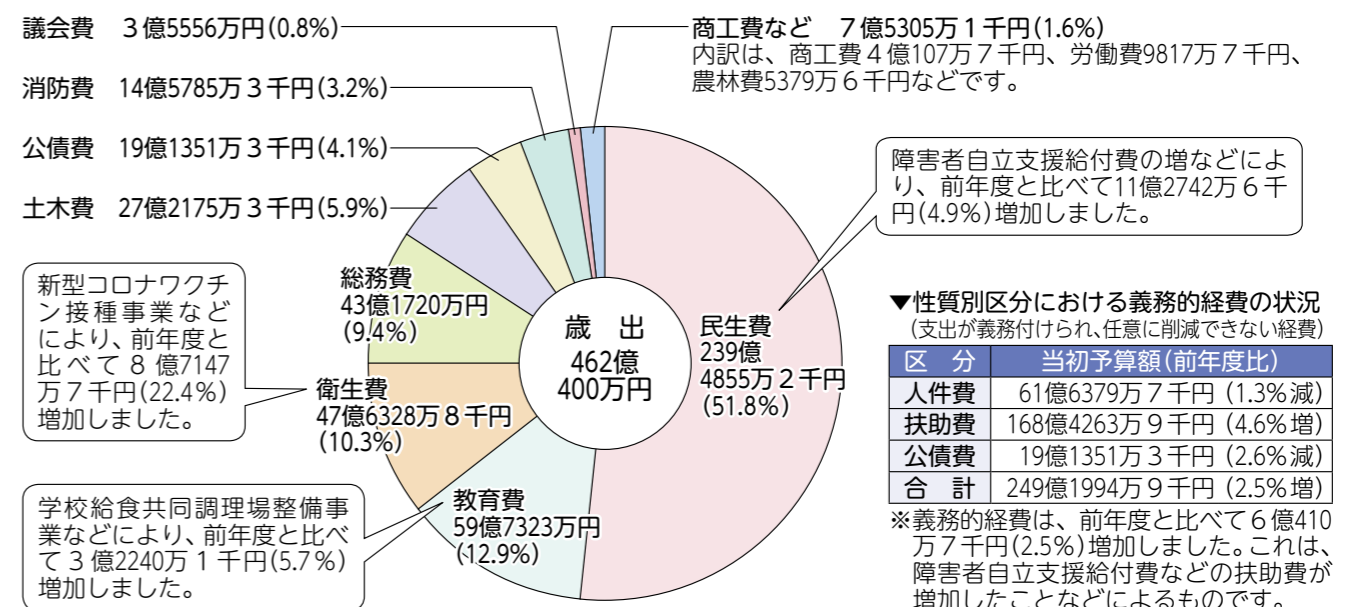


歳入額を市民一人当たりに換算すると... 40万5907円

項目	金額
市税	17万3757円
市市民税、固定資産税・都市計画税などの税金	
国庫支出金・都支出金	15万8925円
特定の事業のために国や都から支出されるお金	
使用料及び手数料	7673円
自転車等駐車場など市の施設の使用料、住民票や税証明書などの発行手数料	
市債	6088円
市が建設事業を行うために国・都・銀行などから長期にわたり借り入れるお金	
その他	5万9464円
*繰入金=基金や特別会計から一般会計に繰り入れられるお金	
*地方交付税=地方公共団体間での財源の均衡化を図るために、国から交付されるお金	
*分担金及び負担金=保育料など、市が行う特定の事業により利益を受ける人が、その事業のために支払うお金	
*各種交付金など=各種法令で定められた一定基準によって国や都から市へ配分されるお金	
*諸収入など	

※4年1月1日現在の人口11万3829人をもとに算出

歳出 ~物件費や普通建設事業費などが増加~



歳出額を市民一人当たりに換算すると... 40万5907円

項目	金額
民生費	21万391円
障害者や高齢者に対する社会福祉、児童福祉、生活保護などの費用	
教育費	5万2476円
小・中学校教育、社会教育、市民会館・公民館活動などの費用	
衛生費	4万1846円
ごみ処理、保健衛生、予防接種、環境衛生などの費用	
総務費	3万7927円
庁舎管理、徴税、統計、選挙事務、戸籍、住民登録などの費用	
土木費	2万3911円
道路の新設・維持管理、公園の維持管理などの費用	
公債費	1万6810円
市債(市が借り入れたお金)の返済のための費用	
消防費	1万2807円
消防活動、災害対策などの費用	
その他	9739円
市議会運営、労働、農業、商工振興、観光などの費用	

※4年1月1日現在の人口11万3829人をもとに算出

生涯学習

教育振興基本計画に掲げる「市民相互と地域のつながりを育てる生涯学習」の理念を基本に、多様な学習活動をはじめ、スポーツ、文化芸術など、市民の自主性を尊重した生涯学習を推進します。

知の拠点 アキシマエンスイス

アキシマエンスイスのコンセプトである「つながる、広がる、見つめる、育む」の実現に向け、他の生涯学習施設と連携を図りながら、SDGsの理念である「誰一人として取り残さない」ための生涯学習・社会教育に取り組みます。



図書館活動の充実

蔵書の充実、電子書籍サービスの拡充、移動図書館「もくせい号」の有効活用を図ります。新たな子ども読書活動推進計

生涯を通じた学習活動の推進

ICTを活用した学びを推進するため、市立会館と公民館にインターネット通信環境を整備します。また、パソコンやスマートフォンでの操作方法を学ぶ機会の提供に努め、デジタルデバイドの解消に向けた取り組みを進めます。

スポーツ・レクリエーションの振興

新たなスポーツ推進計画で掲げる「誰でもより楽しく、スポーツで繋がる楽しいあきしま」の理念の実現に向け、安全・安心に楽しみ、親しむことができるスポーツ事業に取り組みます。また、総合スポーツセンターの改修を行います。

令和4年度の主な施策



主な施策のうち新規事業を中心に、新たな総合基本計画の施策大綱に基づいて紹介します(金額は予算額/1万円未満は四捨五入)。

このほかの事業などは、「令和4年度当初予算」(市役所2階行政資料コーナー)にあり/市ホームページにも掲載)でご覧いただけます。

☆詳しくは、財政係へ。

安全で安心して住み続けられるまち

防災行政無線のデジタル化	5104万円	デジタル化に向け、受信装置などを整備します。また、放送が聞こえづらい地域に子局(スピーカーなど)を新設します。
自転車ナビマークの設置	500万円	自転車が車道を安全に通行できるよう、江戸街道の一部に設置します。
防災行政無線戸別受信機の使用料等補助	94万円	水害の発生時に避難情報を聞き取れるようにするため、対象区域の居住者などに、戸別受信機の使用料などを補助します。

互いに支え合い、尊重し合うまち

新型コロナワクチン接種	9億1915万円	ワクチン接種の体制を整備し、集団接種・個別接種を実施します。
子宮頸がんワクチン定期接種	6366万円	子宮頸がんワクチン(ヒトパピローマウイルスワクチン)の接種勧奨を再開します。接種を勧めていなかった期間の対象者(平成9年4月2日～17年4月1日生まれの方)への接種も実施します。
市民総合交流拠点施設の整備	2831万円	災害対策を含む複合的な機能をもつ交流拠点施設を整備するため、基本設計と実施設計を行います。
拝島町高齢者福祉センターの空調設備等改修工事	2570万円	快適な施設環境とするために実施します。

未来を担う子どもたちが育つまち

学校給食共同調理場の整備	4億5440万円	第二調理室を解体し、新たな共同調理場の整備工事を実施します。
保育園・小規模保育所の改築工事費補助	3億5910万円	待機児童の解消を目指して定員を増やすため、のぞみ保育園と昭島ナオミ保育園の改築工事費用を補助します。また、昭島すみれ幼稚園内に新たに小規模保育所を開設するため、改築工事費用を補助します。
小・中学校の大規模改造(外壁等改修)工事	3億3100万円	武蔵野小、拝島第一小で実施します。また、拝島第二小、福島中での改修について設計を行います。
認定こども園新築工事費及び子育てひろば整備費補助	2億7880万円	子育て支援の充実と保育需要の増加に対応するため、もくせいの杜地区に新築する認定こども園などの工事費用を補助します。
小・中学校のコンピュータ教育	2億4421万円	1人1台配置した端末を円滑に運用するとともに、校務を効率化するため、教職員用パソコンを更新します。
小・中学校の大規模改造(便所改修)工事	1億6099万円	成隣小、清泉中で実施します。また、玉川小での改修について設計を行います。
東京都英語村体験事業	1158万円	英語を学ぶ楽しさと必要性を体感し、学習意欲が向上するよう、小学6年生・中学2年生を対象に実施します。
英語検定受験事業	396万円	グローバルに活躍する人材を育成するため、中学3年生を対象に各学校で実施します。

快適で利便性に富んだまち

都市計画道路3・4・1号(昭島中央線)整備	1億760万円	幹線道路を整備するため、工事を実施します。
市道昭島14号、市道昭島21号及び市道昭島23号道路改修工事	9770万円	安全・安心で快適な交通環境を確保するため、舗装の改修工事を実施します。
横断歩道橋耐震診断等事業	5020万円	長寿命化のため、耐震診断を行います。

文化芸術、スポーツの振興を図るまち

総合スポーツセンター外壁等改修工事	2億2795万円	外壁改修、屋上防水などの工事を実施します。
KOTORIホール(市民会館)・公民館舞台設備改修工事	1億8940万円	舞台照明、音響設備の改修工事を実施します。
昭和公園テニスコート改修工事	2700万円	砂入り人工芝コートの張り替えなどの工事を実施します。

環境負荷を低減し、水と緑の自然環境を守るまち

公共施設などの照明器具のLED化	7026万円	公共施設や街路灯などの照明器具を、順次LEDに交換します。
再生可能エネルギー電力等の導入	797万円	市役所本庁舎において、再生可能エネルギー100%の電力とカーボンニュートラルガス(※1)を新たに導入します。
水素自動車の導入	400万円	庁用車として水素自動車を2台購入します。
脱炭素(※2)への姿勢の見える化	5万円	脱炭素社会の実現に向けた具体的な行動として、ゼロカーボンシティ(※3)への表明、気候非常事態宣言(※4)を行うほか、再エネ100宣言RE Action(アールイーアクション)(※5)に参加します。

※1 採掘から燃焼までの工程で発生する温室効果ガスと同じ量を削減するためにさまざまな取り組みを行うことで、実質排出量がゼロであるとみなされるしくみのもとで供給されるガス

※2 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させて、実質排出量をゼロとすること

※3 2050年までに温室効果ガスの実質排出量ゼロを目指すという表明をした自治体

※4 自治体などが、気候が危機的な状況であることを市民や事業者などと共有し、共に地球温暖化対策に取り組むために行う宣言

※5 自治体や事業者などの団体が、使用電力の100%を再生可能エネルギー(再エネ)によって発電された電力に転換する意思と行動を示し、再エネ100%の利用を促進すること

生活を支え、活力を生み出すまち

プレミアム付商品券事業の補助	2億400万円	落ち込んだ消費の早期回復を図るため、昭島市商工会のプレミアム付商品券事業に補助を行います。
昭島市民くじら祭の補助	1430万円	開催50周年を記念し、特別事業を実施するため、金額を拡充して補助を行います。

計画実現のために

庁舎外壁等改修工事	1億2931万円	市役所本庁舎の長寿命化のため、外壁や屋上防水などの改修工事を実施します。
庁内Web(ウェブ)会議システムの導入	2151万円	リモートワークやペーパーレス会議などを推進するため、庁内でのWeb会議を積極的に活用します。
人財育成基本方針に基づく人財の確保及び育成の促進	1628万円	全体の奉仕者として市民の財産となる職員(人財)の育成に取り組むとともに、多様な人財の確保に努めます。
ファイルサーバなどの暗号化	757万円	情報セキュリティ対策を強化するため、業務で扱うデータを保存するファイルサーバなどのハードディスクを暗号化します。
窓口混雑状況の配信	360万円	市民課窓口の混雑状況をスマートフォンなどで確認できるよう、環境整備を行います。
AI(エーアイ)チャットボットの導入	330万円	インターネット上で、誰でも気軽に問い合わせができ、自動的に回答するシステム(AIチャットボット)を、新たに導入します。
公共施設フリーWi-Fi(ワイファイ)の拡充	184万円	公共施設において、ロビーだけでなく学習室や会議室でもフリーWi-Fiに接続できるよう、環境整備を行います。
情報配信ツールの導入	134万円	必要な情報を選択して受け取ることができるよう、新たな情報配信ツールを導入します。



令和2年度決算に基づく財務書類4表を公表

市の資産・負債(借金)がどのくらいあるのかなど、財政状況を詳しく知っていただくために作成したものです。市ホームページで公表していますので、ぜひご覧ください。
☆詳しくは、財政係へ。

協議会などの市民委員を募集

市の施策に市民の皆さんの意見を反映するため、特定の事項について審議する協議会などに、市民委員を選任しています。次のとおり市民委員を募集します。いずれも、他の協議会などの委員は応募できません。

国民健康保険運営協議会

国民健康保険事業の運営について審議します。

◇対象 18歳以上で、国民健康保険に加入している市民の方

◇定員 3人(選考あり)

◇任期 6月1日～令和7年5月31日

◇応募 応募の動機を800字以内にまとめ、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、4月15日(必着)までに〒196-8511 市役所保険係へ
☆詳しくは、保険係へ。

都市計画審議会

土地利用や都市施設など、都市計画に関する事項について審議します。

今後の募集予定

◇対象 18歳以上の市民の方
◇定員 2人(選考あり)
◇任期 6月1日～6年5月31日
◇応募 応募の動機を800字以内にまとめ、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記入し、4月20日(必着)までに〒196-8511 市役所都市計画係へ
☆詳しくは、都市計画係へ。

令和4年度に募集予定の市民委員は、左の表のとおりです。詳しくは、今後「広報あきしま」などでお知らせします。



▼令和4年度の市民委員の募集予定

名称	定員	任期	募集時期	担当
Hi,あきしま編集委員会	5人	5月～5年3月	「広報あきしま」3月15日号8ページに掲載	男女共同参画センター担当
地域福祉計画審議会	3人	7月～5年3月	5月頃	福祉総務係
児童センター運営委員会	2人	7月から2年間	5月	青少年係
学校給食運営審議会	3人	8月から2年間	5月	学校給食課庶務係
保健福祉センター運営協議会	2人	9月から2年間	7月	健康係
情報公開・個人情報保護運営審議会	3人	10月から2年間	7月頃	法務担当
介護保険推進協議会	4人	10月から3年間	7月	介護保険係
社会教育委員会議	2人	10月から2年間	7月	社会教育係
公民館運営審議会	2人	10月から2年間	7月	公民館

※いずれも選考により決定します。

休日保育、病児・病後児保育をご利用ください

家庭で保育できない場合の一時預かりを、下の表のとおり行っています。対象は、保育施設に通所している1歳以上のお子さんです(病児保育室はぐみのみ年齢制限なし)。利用には登録が必要です。事

前に各施設に問い合わせてください。なお、病児・病後児保育の登録には、母子健康手帳、送迎予定者の写真が必要です。☆詳しくは、子ども子育て地域支援担当へ。

	休日保育	病児・病後児保育
利用	仕事などで、家庭での保育ができないとき	お子さんが病中や病気の回復期で、集団保育が困難なとき
日時	日曜日、祝日(年末年始を除く)の午前7時30分～午後6時30分	平日(年末年始を除く)の午前8時～午後6時
所在地・電話番号	上ノ原保育園分園 ☎595-7058(昭和町4丁目)	病児保育室はぐみ ☎519-7868(太陽こども病院内/松原町1丁目) 病後児保育室くろーばー ☎543-1596(昭和郷保育園内/中神町1260)
費用	有料(金額については問い合わせを) ※お子さんが認可保育所などに通っている場合は費用負担なし	1日2000円(別途食事代あり)

ちょこっと預かり保育をご利用ください



子育てひろばほりむこうで、生後57日目～3歳のお子さんを一時的に預かります(登録制)。一人の時間を作ってリフレッシュしませんか。

◇日時 平日の午前9時～午後4時

※1回3時間までです。

◇利用回数 週2回(月8回)まで

◇利用料

*0～2歳=1時間500円

*3歳=1時間300円

☆詳しくは、子育てひろばほりむこう ☎541-2277へ。



子育てひろば

0～3歳のお子さんと保護者が集い、遊んだり情報交換をしたりする場です。子育て相談にも応じます(申込不要)。
 ☆詳しくは、子育てひろばなしのき ☎543-6716へ。

▼子育てひろばの利用日時

	場所	日時	ベビータ임
りんご	地域支援館(玉川町1丁目)	月～金曜日の午前9時30分～午後2時30分	第2・第4金曜日の午後1時～2時30分
さくらんぼ	あいぽっく	*月・水～金曜日の午前9時30分～午後2時30分 *火曜日の午前9時30分～午後4時	第2・第3火曜日の午後1時～4時
くるみ	拝島保育園(拝島町2丁目)	*月～木曜日の午前9時30分～午後2時30分 *金曜日の午前9時30分～午後3時30分	第2・第4木曜日の午後1時～2時30分
いちご	アキシマエンス校舎棟	月～金曜日の午前9時30分～午後2時30分	第1・第3木曜日の午後1時～2時30分
ほりむこう	旧堀向保育園(美堀町2丁目)	月～金曜日の午前9時30分～午後4時	金曜日の午後1時～2時30分
なしのき	なしのき保育園(上川原町1丁目)	月～土曜日の午前9時30分～午後4時	水曜日の午後1時～2時30分

※ベビータ임は、生後6か月までのお子さんと保護者が対象です。
 ※祝日、年末年始は休みです。

東京都学校歯科保健優良校表彰

令和3年度の優良校として表彰されました。

- *東小
- *光華小
- *拝島第三小

〈学務係〉

市民文化祭の参加団体を募集

10月7日～11月3日に開催する市民文化祭の参加団体を募集します(個人参加は後日募集)。

希望する団体は、事前に申し込みのうえ、4月23日(土)の午後2時から公民館で行う説明会に必ず出席してください。

☆申し込みは、4月15日までに公民館 ☎544-1407へ。

お子さんの予防接種を無料で実施しています



感染症からお子さんを守るため、市では、右の表のとおり予防接種を無料で実施しています。種類により接種時期や医療機関が異なります。

5歳以上のお子さんで、新型コロナウイルスのワクチン接種を希望する場合は、他の予防接種と2週間以上間隔を空ける必要がありますので注意してください。

詳しくは、次の場所で配布する「令和4年度子どもの予防接種」、または、市ホームページをご覧ください。

◇配布場所 あいぽっく、市役所福祉総務係、東部出張所、各子育てひろば、各市立会館、総合スポーツセンター、KOTORIホール(市民会館)・公民館、アキシマエンス国際交流教養文化棟

※予防接種の案内と予診票は、出生届をもとに、お子さんが2か月になるまでに送付します。

※市外から転入した方、予診票を紛失した方、里帰り出産などにより市外の医療機関での接種を希望する方は、健康係へ問い合わせてください。

☆詳しくは、健康係(あいぽっく内) ☎544-5126へ。

市ホームページはこちら▶



種類	接種時期	回数
ヒブ	2か月～5歳未満	4回(※1)
小児用肺炎球菌		
B型肝炎	1歳未満	3回
ロタウイルス(※2) (ロタテックまたはロタリックスのいずれか)	ロタテック=6週～32週	3回
	ロタリックス=6週～24週	2回
四種混合 (ジフテリア・破傷風・百日せき・ポリオ)	3か月～7歳6か月未満 *三種混合=四種混合を接種しておらず、ポリオを接種している方を対象 *ポリオの単独接種=四種混合を接種していない方を対象	4回
三種混合 (ジフテリア・破傷風・百日せき)		
ポリオ		
BCG	1歳未満	1回
麻しん風しん混合(MR)	1期 1歳～2歳未満	1回
	2期 小学校入学の前年度	1回
水痘	1歳～3歳未満	2回
	1期 3歳～7歳6か月未満	3回
日本脳炎(※3)	2期 9歳～13歳未満	1回
	二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11歳～13歳未満
HPV(※4) (子宮頸(けい)がん)	小学6年生～高校1年生	3回

- ※1 接種開始時期により回数が異なります。
- ※2 市の指定医療機関ではロタテックの接種を行っています。ロタリックスは、転入前などに既に1回接種している場合に、医療機関へ予約のうえ接種できます。
- ※3 平成7年4月2日～19年4月1日生まれの方は20歳の誕生日の前日まで、19年4月2日～21年10月1日生まれの方は2期の期間(9歳～13歳未満)に、特例措置として未接種分を無料で接種できます。
- ※4 接種勧奨を再開します。対象者(接種を勧めていなかった期間に対象者であった、平成9年4月2日～18年4月1日生まれの方を含む)へ、詳細が決まり次第、案内を送付します。

個人開放デー・クライミング施設開放デー

体育館やクライミング施設を次のとおり開放しています。

◇期日 第1・第3土曜日(年末年始を除く)

※7月2日(令和5年3月18日は改修工事のため利用できません。)

◇対象 小学生以上の方
※年齢を確認できるもの(生徒手帳、保険証など)をお持ちください。

☆詳しくは、総合スポーツセンター ☎544 4151へ。

個人開放

利用できる時間・種目などは左の表のとおりです。保護者同伴でない場合の利用は、小学生

▼個人開放デーで利用できる種目

時間区分	種目
午前10時～正午	バスケットボール(半面)
	バドミントン(3面)
	卓球(5台)
午後1時～3時	バドミントン(4面)
	卓球(4台)
午後4時～6時	バドミントン(4面)
	卓球(4台)
午後7時～9時	バドミントン(4面)
	卓球(4台)

が午後6時まで、中学生が午後7時までです。

いづれも、用具は無料で貸し出します。

◇費用

*一般 300円

*小・中学生 150円

◇受け付け 先着順(利用日の各時間区分の30分前から)



クライミング施設の開放

◇時間 午後3時～6時

◇定員 15人(先着順)

◇費用(保険料含む)

*一般 500円

*小・中学生 350円

◇受け付け

*クライミング施設利用資格認定証、クライミング教室修了証をお持ちの方 利用日の午後2時30分から

*それ以外の方 利用日の午後

2時から整理券を配布のうえ、午後3時から

◎クライミング施設利用資格認定試験

認定されると、開放デー以外にもクライミング施設を利用することが出来ます。

◇日時 第1・第3土曜日の午後5時～6時(午後3時から練習可)

◇対象 15歳以上(中学生を除く)で、クライミング経験が1年以上の方

◇定員 各回1人(申込順)

◇費用 1回500円(保険料含む)

◇認定の条件 ビレー及びリードが完全であること

◇申し込み 総合スポーツセンター教室担当 ☎544 4151 (午前9時～午後5時)へ



春の全国交通安全運動

たくさんの方の笑顔が走る 首都東京

4月6日～15日に、春の全国交通安全運動を実施します。

交通安全ルールを守り、正しい交通マナーを身につけ、交通事故の防止に努めましょう。
☆詳しくは、交通安全係へ。

期間中の昭島市の重点項目

*子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全確保に努めましょう

*安全運転を意識しましょう

*自転車も交通ルールを守りましょう

*二輪車の交通事故を防止しましょう

*自動車や自転車の運転中は、スマートフォンなどの使用は絶対にやめましょう

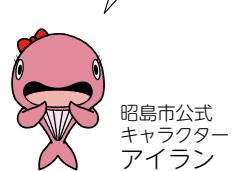
自転車安全利用五則を守りましょう

- ①自転車は車道通行が原則、歩道通行は例外です
- ②車道では左側を通行しましょう
- ③歩道を通行するときは、歩行者優先で、車道寄りを徐行しましょう
- ④安全ルールを守りましょう
- ⑤子どもはヘルメットを着用しましょう

二人乗り、並んでの走行は禁止です。夜間はライトの点灯を忘れずに!



飲酒運転は絶対にしてはいけません!



自転車保険への加入が義務化されています。必ず加入しましょう!



お知らせ

**4月はいいさつ運動推進
強調月間「あいさつは顔
見て目を見て心見て」**人と

人とのコミュニケーションの第一歩は、毎日交わすあいさつです。市では、青少年の健全育成活動の一環として、ふれあいと思いやりのあるまちづくりを目指し、4月・7月・11月をあいさつ運動推進強調月間としています。子どもたちと「おはよう」「こんにちは」など、あいさつを交わす一歩運動にご協力ください。
〈青少年係(アキシマエンス)校舎棟内) 544 43313〉
**小学生の下校時に見守り
放送を実施** 下校時を狙った犯罪から子どもたちを守るため、防災行政無線で呼びかけます。皆さんの見守りと声かけをお願いします。
日時▽4月7日(木)～13日(水) 小学1年生の下校に合わせ、午後0時5分～4月14日(木)以降 午後2時30分 ※土・日曜日、祝日、夏休みなどの学校休業期間を除く
内容「こちらは昭島市役所です。小学生が下校してい

ます。子どもたちの安全の見守りをお願いします。小学生の皆さん、交通ルールを守りましょー」
〈学務係〉

木造住宅の耐震診断・改修費用を補助 昭和56年5月31日以前に建築された2階建て以下の木造住宅の所有者が耐震診断を行う場合、市が認定した診断員に依頼すると、費用の3分の2以内の額(限度額8万円)を補助します。診断の結果、耐震性が基準値以下である場合、改修工事費用の3分の1以内の額(限度額60万円)を補助します。ただし、建設業の許可を受けた業者による施工に限ります。診断を依頼する前に相談してください。
〈住宅係〉

**固定資産税・都市計画税
課税明細書の送付及び関係帳簿などの縦覧・閲覧** 課税明細書を4月初旬に発送します。また、次のとおりご覧いただけます。
対象期間▽土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧 固定資産税の納税義務者を対象に4月1日～5月31日(無料)▽固定資産課税台帳の閲覧 固定資産税の納税義務者を対象に4月1日～令和5年3月31日(5

月31日までは無料/借地・借家人などは有料) ※年末年始を除く
場所市役所課税課
持ち物本人確認できる書類(運転免許証など) ※借地・借家人は、契約書なども
〈土地資産税係、家屋資産税係〉
生産緑地追加指定の申請を受け付け 期間4月1日～8月31日
申請事前に相談のうえ、申請書(市役所都市計画係にあり)に必要書類を添えて、市役所都市計画係へ
特定生産緑地指定の申請を受け付け 期間4月1日～9月30日
対象平成5・6年に指定された生産緑地
申請申請書(市役所都市計画係にあり)に必要書類を添えて、市役所都市計画係へ

令和4年度の主な下水道事業 工事中はご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。工事を実施する際は、近隣にお住まいの方へ施工業者からお知らせします。
〔污水管〕 耐震化工事、郷地ポンプ場の耐水化工事、下水道施設の改築更新に向けた点検・調査を実施します。
〔雨水管〕 浸水被害を解消・軽減

減するため、西部第1排水区の整備工事を実施します。〈下水道課管理係〉

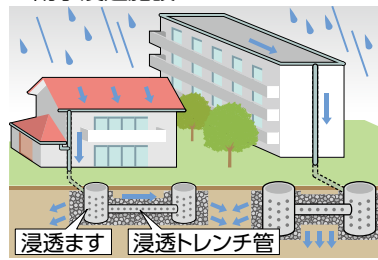
雨水浸透施設の設置費用を助成 雨水浸透施設は、左の図のように、宅地内で屋根からの雨水を地下に浸透させ、浸水被害を軽減するものです。市内で建物を所有または使用する方が設置する場合に、費用

を助成します。工事の前後に、用を助成します。工事の前に、工事店または下水道課へ相談してください。
助成額標準工事単価×設置個数(限度額40万円) 下水道課管理係

人間ドック・脳ドックの受診費用の一部を補助 対象40歳以上の国民健康保険加入者、または、後期高齢者医療制度加入者 ※保険税・保険料を滞納している方を除く
補助額2万円以内(年度に1回) 申請受診後、受診結果の写し(人間ドックの場合のみ)と領収書を持って、国民健康保険加入者は市役所保険係、後期高齢者医療制度加入者は市役所後期高齢者医療係へ

市立会館業務員(市の会計年度任用職員)を募集
 ◆任用期間 6月1日～令和5年3月31日
 ◆勤務時間 週20～35時間(主に夜間/午後10時30分まで)
 ◆勤務内容 利用者応対、事務(簡単なパソコン操作あり)、清掃、修繕、保守管理など
 ◆報酬 時給1080円(午後5時以降、及び、祝日は1320円)
 ☆詳しくは、社会教育係へ。

▼雨水浸透施設



穴あきの排水管(浸透ます)と穴あきの排水管(浸透トレンチ管)を組み合わせて浸透させます。

開催

農産物即売会

いづれもなくなり次第終了/雨天実施
日時・場所▽4月2日(土)・16日(土)の午後2時から
 東中神駅前交番隣 ▽4月9日(土)・23日(土)の午後2時から
 昭島駅前南口商店会館前
 ▽日曜日の午前8時40分頃から
 田中団地第2集会所前広場
 ▽水曜日の午後3時30分頃から
 田中団地第2集会所前広場
 ▽平日の午前9時〜午後3時
 農産物直売所「みどりっ子」(都市農業担当)

数珠で脳トレ

謎解き感覚で、江戸の庶民に親しまれた和算を学びます。
日時4月17日(日)、5月15日(日)、6月19日(日)の午後1時30分〜3時30分(全3回/1回のみ参加可)
場所昭和会館 対面
 小学4年生以上の方 **定員**20人(多数抽選) **申込**4月8日までに社会教育係へ

初心者のためのスマホ会

スマートフォンを安心して使う方法を学びます。
日時5月7日〜28日の土曜日(全4回)
乳幼児歯科健診 **日時**4月21日(木)の午前9時15分〜11時20分、4月18日(月)・5月12日(木)・5月16日(月)の午後1時15分〜3時20分 ※1人5分 **場所**あいぽつく **対象**健診を初めて利用する1歳〜3歳6か月児 **申込**4月1日から子育て世代包括支援センター(あいぽつく内) ☎5437303へ

子育てセミナー「子どもが健やかに育つためのヒント」

子育てについて学びながら、保護者同士で交流します。
日時4月21日・28日、5月19日、6月2日・16日、7月7日、8月25日、9月1日(いずれも木曜日/全8回)の午前10時〜正午
場所公民館 対面末就学児の保護者 **定員**10人(申込順) **保育**

寄付ありがとう びびりまもった

◎小・中学生を対象とした文化、体育、スポーツの振興のために
 *40万円≡青梅信用金庫 理事長平岡治房さん

回)の午前9時30分〜11時30分
場所アキシマエンスシス校舎棟 **定員**10人(多数抽選) **持ち物**スマートフォン **申**込4月8日までに社会教育係へ

ウォーキング教室

身体に負担のかからない歩き方を学び、ウォーキングマップを利用して1時間程度の外歩きをします。
日時5月13日(金)の午前9時30分〜11時30分 **場所**環境コミュニケーションセンター **定員**15人(美堀町、松原町に住所がある方を優先/多数抽選) **申込**4月25日までに地域保健係(あいぽつく内) ☎5445126へ

教育委員会定例会

日時4月21日(木)の午後2時30分から **場所**市役所1階市民ホール **傍聴**直接会場へ(教育総務課庶務係)

子ども会活動費補助金交付説明会

子ども会の世話人を対象に、補助金交付について説明します(代理やオンラインでの参加可)。
日時4月15日(金の午後7時〜8時) **場所**市役所1階市民ホール **補助**額1団体につき年額7700円

子育てグループネットワーク

市内の子育てグループや市などが協働して子育て支援活動を展開する子育てグループネットワーク連絡会が、情報交換や子育て情報の提供を行います(申込不要/見学も可)。
日時4月25日(月)の午前10時15分〜11時15分 **場所**アキシマエンスシス校舎棟 <子ども家庭支援センター(アキシマエンスシス校舎棟内) ☎5439046>

離乳食講座

日時4月27日(水)の午後1時15分〜
チャイルドがなったらさあ帰ろう
 防災行政無線のチャイルドは、4月1日から午後5時になります。
 <広報係>

から(加入人数により加算あり) **申込**4月14日までに社会教育係へ

出張ひろば

おもちゃで遊びながら親子で交流しましょう。パネルシアター、歌の時間もありません。育児相談もできます。
日時4月15日(金)の午前10時〜11時30分 **場所**緑会館 **対象**0〜3歳のお子さん

はじめて赤ちゃんのための育児講座

日時5月11日(水)・19日(木)・25日(水)の午前10時〜11時30分(全3回) **場所**アキシマエンスシス校舎棟、児童センター「ぱれっと」 **対象**令和3年11月〜12月生まれのお子さん(第一子)と保護者 ※市外在住の方を除く **内容**ベビーマッサージ、産後ヨガなど **定員**10組(多数抽選) ※保護者は1人のみ **申込**往復はがきまたは電子メールに「はじめて赤ちゃんのための育児講座」と、住所・氏名(ふりがな)・電話番号、お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別を記入し、4月15日(必着)までに次の送付先へ(1人1通のみ) ▽郵送〒196-0012 つじが丘3-3-15 アキシマエンスシス子ども家庭支援センター(返信面にも住所・氏名を記入) ▽電子メール donosien@city.akishima.jp (市から返信できるようメールの設定を) <子ども家庭

はじめて赤ちゃんのための育児講座

日時5月11日(水)・19日(木)・25日(水)の午前10時〜11時30分(全3回) **場所**アキシマエンスシス校舎棟、児童センター「ぱれっと」 **対象**令和3年11月〜12月生まれのお子さん(第一子)と保護者 ※市外在住の方を除く **内容**ベビーマッサージ、産後ヨガなど **定員**10組(多数抽選) ※保護者は1人のみ **申込**往復はがきまたは電子メールに「はじめて赤ちゃんのための育児講座」と、住所・氏名(ふりがな)・電話番号、お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別を記入し、4月15日(必着)までに次の送付先へ(1人1通のみ) ▽郵送〒196-0012 つじが丘3-3-15 アキシマエンスシス子ども家庭支援センター(返信面にも住所・氏名を記入) ▽電子メール donosien@city.akishima.jp (市から返信できるようメールの設定を) <子ども家庭

中高年のためのアクアエクササイズ

水の特性を利用して、膝や腰に負担をかけずに運動します。
日時5月10日(火)・21日(火)の火曜日(全2回)の午後2時〜2時55分 **場所**総合スポーツセンター **対象**40歳以上の方 **定員**20人(初めの方優先/多数抽選) **参加費**1回500円 **申込**左下の申込共通事項のとおり

ウォーキングサッカー教室

歩いて行うサッカーで心肺に負担をかけずに運動します。
日時5月11日〜6月29日の水曜日(全8回)の午前10時〜11時 **場所**総合スポーツセンター **対象**60歳以上の方 **定員**20人(初めの方優先/多数抽選) **参加費**1回250円 **申込**下の申込共通事項のとおり

と保護者 **定員**4組(申込順) **申込**4月4日から子育てひろばなしのき ☎5436716へ

フレッシュユマママパパ学級

15日(金の午後1時15分〜4時) 妊娠中から産後の健康管理、赤ちゃんとの生活についての講話(12組/申込順/事前に要申込) ▽5月21日(土)の午前9時30分〜正午(産後のママの気持ちとパパの役割についての講話、沐浴の見学(16組/申込順) **場所**4月4日から要申込) **場**所あいぽつく **対象**安定期(妊娠16週以降)の妊婦と夫 **申込**子育て世代包括支援センター(あいぽつく内) ☎5437303へ

ウクライナ人道危機 救援金を受け付け

昭島市と日本赤十字社が共同し、5月31日(火)まで受け付けています。
 ☆詳しくは、福祉総務係へ。
直接お持ちいただく場合
 市役所福祉総務課・介護福祉課、東部出張所、あいぽつく、アキシマエンスシス国際交流教養文化棟の窓口に募金箱を設置しています。受領証の発行を希望する方は、窓口に申し出てください。
振り込みの場合
 振り込み先の口座は次のとおりです。
 ◇口座名義 日本赤十字社

はじめてのエアロビクス

日時5月12日〜6月23日の木曜日(全7回)の午後7時〜8時 **場所**総合スポーツセンター **対象**18歳以上の女性の方 **定員**20人(初めの方優先/多数抽選) **参加費**1回500円 **申込**左下の申込共通事項のとおり

支援センター(アキシマエンスシス校舎棟内) ☎5439046

総合スポーツセンター 教室担当の申込共通事項

往復はがきに教室名(1通につきひとつ)と、住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号、保育を希望する方は「保育希望」とお子さんの氏名(ふりがな)・年齢(月齢)・性別を記入し、4月15日(消印有効)までに〒196-0033 東町5-13-1 総合スポーツセンター教室担当へ ※ひとつの教室につき1人1通のみ/返信面にも住所・氏名を記入 <総合スポーツセンター教室担当 ☎5444151>

骨盤コア教室

動きやすい体づくりを目指します。
日時5月12日〜6月16日の木曜日(全6回)の午前10時〜11時30分 **場所**総合スポーツセンター **対象**18歳以上の女性の方 **定員**15人(初めの方優先)

子育て世代包括支援センター

子育て世代包括支援センター(アキシマエンスシス校舎棟内) ☎5439046

4月の水道修理当番店

(宅地内の漏水/有料)

1日～3日	福島工業所	☎543-3371
4日～10日	浅井設備	☎541-1987
11日～17日	奥山設備	☎543-5491
18日～24日	原島組	☎546-5659
25日～30日	中村工業所	☎541-0161

☆詳しくは、水道部業務課☎543-6111へ。

4月の乳幼児健診

3～4か月児健診	令和3年12月生まれ対象
6～7か月児健診	令和3年9月～10月生まれ対象
9～10か月児健診	令和3年6月～7月生まれ対象
1歳6か月児健診(内科・歯科)	令和2年9月生まれ対象
3歳児健診	平成31年3月生まれ対象

※日時や場所など詳しくは、受診月の前月末までに送付または配布する案内をご覧ください。案内を持っていない場合や、受診できなかった場合は、問い合わせてください。

☆詳しくは、子育て世代包括支援センター(あいぽっく内)☎543-7303へ。

4月の相談

☎は予約制/相談は無料
祝日は休み

■予約は広聴担当☎544-5122へ(当面、電話相談のみ)。

法律相談☎	1日(金)・12日(火)の午前9時～正午・午後1時30分～4時30分 15日(金)・18日(月)・28日(木)の午前9時～正午 16日(土)・27日(水)の午後1時30分～4時30分
行政相談☎	14日(木)の午後1時30分～4時30分
交通事故相談☎	19日(火)の午後1時30分～4時
司法書士相談(相続・登記等)☎	13日(水)の午後1時30分～4時30分
相続・遺言等暮らしのしるし相談☎	20日(水)の午後1時30分～4時30分
不動産相談☎	26日(火)の午後1時30分～4時30分

■相談場所：市役所内相談室/予約は各担当へ。

人権身の上相談☎	25日(月)の午後1時30分～4時30分 ※新型コロナウイルス感染症に関する人権問題のみ受け付け (広聴担当☎544-5122)
オンブズパーソン相談☎	6日(水)・20日(水)の午前9時～正午、8日(金)・22日(金)の午後1時30分～4時30分 (オンブズパーソン・人権担当☎544-4501)
精神保健福祉一般相談☎	平日の午前9時～午後5時 (障害福祉係☎544-5111(代))
税務相談☎	8日(金)の午後1時30分～4時30分 (市民税係☎544-4122)
創業ワンストップ窓口相談☎	21日(木)の午後1時～5時 (産業振興係☎544-4134)

■相談場所：あいぽっく/予約は、子育て世代包括支援センター☎543-7303または地域保健係☎544-5126へ。

保健師による育児相談☎	平日の午前8時30分～午後5時 ※未就学児の保護者を対象	子育て世代包括支援センター
助産師相談☎	平日の午前9時15分～午後4時	
にんしん・育児SOS相談☎	平日の午前8時30分～午後5時	
乳幼児食事個別相談☎	20日(水)の午前9時10分～正午	
乳幼児個別歯科相談☎	26日(火)の午前9時～11時45分	
保健栄養相談☎	15日(金)の午前9時15分～正午	地域保健係
こころといのちの相談	平日の午前8時45分～午後5時 ※予約した方を優先	

表以外の相談は、広聴担当☎544-5122へ。

■相談場所：アキシマエンス校舎棟/予約は各担当へ。

悩みごと相談☎	平日の午前9時～午後5時 (男女共同参画センター☎519-5701)
女性のためのカウンセリング☎	水曜日の午後1時～4時 (男女共同参画センター☎544-5130)
母子・女性相談☎	平日の午前8時30分～午後5時 (男女共同参画センター☎519-2277)
教育・発達総合相談☎(就学相談を含む)	平日の午前9時～午後5時 (児童発達支援担当☎519-2247、特別支援教育係☎519-2290)
子育て相談	平日の午前9時～午後7時 (受け付けは6時30分まで) (子ども家庭支援センター☎543-9046)
子ども子育て利用者支援相談	月・水・木曜日の午前9時～正午・午後1時～4時30分(受け付けは4時まで) (子ども子育て利用者支援ぽっく☎519-2218)

■その他

男性のためのカウンセリング☎	20日(水)・27日(水)の午後4時30分～7時30分 ※電話相談のみ (男女共同参画センター☎544-5130)
いじめ相談ホットライン	平日の午前9時～午後5時 (いじめ専門電話相談ダイヤル☎543-7633)
AKISHIMAキッズナー	平日の午前9時～午後6時30分 ※18歳未満の子ども専用電話相談 (AKISHIMAキッズナー☎0120-678-044)
子育て相談	平日の午前8時30分～午後5時(受け付けは4時45分まで)、土曜日の午前9時～午後4時(受け付けは3時45分まで) (子育てひろばなしのき(なしのき保育園内)☎543-6716)
	平日の午前8時30分～午後5時(受け付けは4時45分まで) (子育てひろばほりむこう(旧堀向保育園内)☎541-2277)
子ども子育て利用者支援相談	平日の午前8時30分～午後5時(受け付けは4時45分まで) (子ども子育て地域支援担当☎544-4190)
消費生活相談	平日の午前9時～正午・午後1時～4時 (消費生活センター☎544-9399)
あきしま雇用・労働相談	9日(土)の午前10時～午後3時 ※相談場所は市民交流センター/予約した方を優先 (産業振興係☎544-4134)
認知症初期相談	平日の午前9時～午後5時 (介護福祉課☎544-4148)
暮らし・仕事相談	平日の午前8時30分～午後5時15分 ※収入の減少、仕事、住宅の家賃補助などに関すること (くらし・しごとサポートセンター☎519-2033)
心配ごと相談	水曜日の午後2時～4時 ※相談場所はあいぽっく (社会福祉協議会☎544-0388)
福祉法律相談☎	1日(金)・15日(金)の午後1時30分～4時30分 ※成年後見などの相談/相談場所はあいぽっく (地域福祉・後見支援センターあきしま(社会福祉協議会内)☎544-0388)

市民のひろば



市民の団体活動を掲載しています(政治・宗教・営利活動などを除く/入会金は掲載なし)。

■申込書市役所広報係にあり/市ホームページからダウンロードも可。

■掲載申込〒196-8511 市役所広報係へ(郵送も可)。▼会員募集=随時受け付け。▼6月1日号・6月15日号掲載の催し=5月2日(必着)まで。

会員募集

■サタデーギターボランティア(アコースティックギター) 土曜日(月3回)の午前9時30分から公民館などで。弾き語り合奏、老人ホームへの訪問演奏を。歌うだけの方、ギター初心者歓迎。月500円。中島☎545-5984

■昭島囲碁クラブ石友会 土曜日の午後1時から勤労商工市民センターで。初級者~高段者を対象。すべて椅子席。体験あり。初級者、女性の方歓迎。月1000円。原田☎090-2239-0140

■ハイキングクラブアルコ(登山、ハイキング) 週末(月3回程度)に中・低山で。中高年の方を対象。年4000円。加藤☎090-5754-8726

■たつみかい(軽体操) 木曜日(月4回)の午前9時30分から公民館などで。50歳以上の女性の方を対象。見学・体験あり。月3500円。望月☎543-0337

■昭島P.T.C(硬式テニス) 月・木曜日に昭和公園で。女性の方

を対象。見学・体験あり。年7000円。小林☎070-5570-6173

■自分史を学ぶ会あしあと

第3水曜日の午後1時30分から公民館などで。昭和と平成をどう生きたかを会誌(毎年発刊)にまとめ、例会で発表。初心者歓迎。月1500円。渡部☎543-4406

■グリーンクラブ(硬式テニス)

火・木曜日に昭和公園で。見学・体験あり。年7000円。金子☎090-9368-5843

■フィリアR.G.(新体操)

水曜日の午後4時30分から東小などで。幼児~中学生の女子を対象。月5000円。土田☎090-2551-6463

■きずな歌の会(カラオケ)

月2回、午前9時30分から松原町高齢者福祉センターで。60歳以上の方を対象。講師の指導あり。初心者歓迎。月1000円。藤原☎090-2903-0043

■昭島写真会(写真) 第4金曜日の午後1時から公民館で。定期写真展の開催あり。見学あり。月1000円。市川メールichikawa5151@gmail.com

■くじら川柳 第1月曜日の午後1時から公民館で。初心者歓迎。月500円。伊藤☎090-4456-9420

■パソライフ昭島(パソコン学習)

第1・第2・第3日曜日の午前9時から福島会館で。文字入力ができる方を対象。月2000円。原☎090-8106-6242

■出直し英語会話サークル(英会話)

水曜日の午後1時から昭和会館などで。外国人講師から英米文化や時事を英語で学ぶ。初心者歓迎。月2500円。

木野☎080-1015-1417

催し

■芸術祭「昭島市文化協会」

▽歌謡大会=4月8日の午前10時~午後4時30分。▽展示会(美術、書道、華道、山野草、盆栽、写真、短歌)=4月9日・10日の午前9時30分~午後5時。▽舞台発表(民謡、三曲、ショータイム、よさこい)=4月10日の午前10時~午後4時30分。いずれもKOTORIホール(市民会館)・公民館で。入場無料。申込不要。大澤☎541-3703

■ジュニアソフトテニス初心者教室「昭島市ソフトテニス協会」

4月9日~30日の土曜日(全4回)の午前8時45分~10時45分に昭和公園で。小学生を対象。ラケットの貸し出しあり。定員20人(申込順)。参加費無料。事前に要申込。田島☎080-6598-6084

■科学あそび 静電気を作ろう!体験しよう!「子どもも大人も楽しく学び集い」 4月10日の午前10時~11時30分にアキシマエンス校舎棟で。小学生以上の方を対象(小学1・2年生は保護者同伴)。定員10人(申込順)。参加費500円(材料費)。事前に要申込。大嶽メールy_ametaki@yahoo.co.jp

■おとなのためのおはなし会「昭島おはなしの会もぐもぐ」 4月23日、6月25日、8月27日の午後2時~3時にアキシマエンス国際交流教養文化棟で。10歳以上の方を対象。日本や世界の昔話などの語りを。参加費無料。申込不要。塩入☎543-6352

官公署だより



■新入社員などに防火・防災教育を「昭島消防署」 人事異動などが多い4月に、消火器・消火栓の位置や使用方法、避難経路などの確認を。また、事業所での自衛消防訓練の実施を。同署☎545-0119

■交通少年団員を募集「昭島警察署」 市内在住の小学生の男女を対象。交通安全キャンペーンや市内イベントなどに参加。同署☎546-0110

■あきしま町あるき「昭島観光まちづくり協会」 4月20日の午前9時15分~午後0時30分。東中神駅に集合。

テーマは「ちょっと不思議な昭和記念公園!見えない水探しとステキな盆栽」(現地解散/約3.5km)。定員10人(多数抽選)。参加費500円(保険料/別途入園料あり)。4月10日までに要申込。詳しくは、同会ホームページへ。同会☎519-2114

■子育てひろばたんぼぼ「のぞみ保育園」 4月12日以降(祝日を除く)に同園で。▽火・金曜日の午前11時~午後0時30分=室内遊び、絵本・紙芝居の読み聞かせ、育児講座など。▽火・木・金曜日の午前11時~午後2時=園庭開放。いずれも、未就園児と保護者を対象。参加費無料。事前に連絡を。同園☎541-1565

■東京都子育て支援員研修「東京都福祉保健財団」 地域型保育事業、一時預かり事業などに従事するために必要な知識・技能などを学ぶ。昭島市在住・在勤の方を対象。詳しくは、昭島市役所子ども子育て支援課で配布する募集要項のほか、同財団ホームページで確認を。同財団☎03-3344-8533

■都税に関する各種証明は電子申請が便利「立川都税事務所」

自宅や会社のパソコンから、東京共同電子申請・届出サービスを利用して、納税証明(車検用納税証明を除く)などを申請することができます。詳しくは、主税局ホームページへ。同所☎042-523-3171



https://www.city.akishima.lg.jp/
 Twitter @akishima_196
 Instagram akishima.city.official

市役所 本庁 〒196-8511 東京都昭島市田中町1-17-1
 開庁日：平日の午前8時30分～午後5時15分 ☎042-544-5111(代表) FAX：042-546-5496

市税などの納付はお済みですか

4月は令和3年度課税分の徴収強化月間です。
 市税などの納め忘れに注意してください。
 ☆詳しくは、納税課へ。

市税の休日窓口を開設

- ◇日時 4月24日(日)の午前9時～午後4時
- ◇場所 市役所納税課
- ◇取り扱う税金 市・都民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税(種別割)、国民健康保険税

納税の猶予制度

災害を受けた、事業を休業したなどの理由で税を納期限内に納付できない場合は、猶予制度があります。

便利な納税方法

- ◎口座振替
 市税等収納取扱金融機関または市役所納税課で、振替を希望する納期限の45日前までに手続きしてください。
- ◎スマートフォンアプリによる決済
 納付書のバーコードを読み取って、次の決済アプリで支払うことができます。
 * PayPay
 * LINE PAY

スマートフォン決済でも納付できるようになりました



- * au PAY
- * PayB
- * 銀行Pay(ゆうちょPayなど)
- * 楽天銀行コンビニ支払サービス(楽天ペイの利用は不可)
- * J-Coin Pay
- ◇決済アプリ利用時の注意事項
- * アプリのダウンロードや利用時に、別途通信料がかかります。
- * 支払い手数料はかかりません。
- * 納付書1枚当たりの額が30万円を超える場合や、納期限を過ぎている場合は利用できません。
- * 領収証書は発行されません。必要な場合は、金融機関の窓口やコンビニエンスストアなどで納付してください。
- * 領収印のない納付書が手元に残りますので、二重納付に注意してください。
- * アプリの利用方法について詳しくは、各アプリのホームページなどで確認してください。
- ◎クレジットカードでの納付方法を変更
 Yahoo! 公金支払いはサービスを終了しました。令和4年度からは、F-REGI 公金支払いで納付できます(手数料は利用者負担)。
 詳しくは、市ホームページを確認してください。

市ホームページはこちら▶



4月 前半のイベントカレンダー

日	内容
1(金)	
2(土)	
3(日)	●市民課(本庁)臨時窓口→3/1号4号 [担当]市民課
4(月)	
5(火)	
6(水)	
7(木)	①乳幼児歯科健診→3/1号12号 [担当]あいぽっく ☎543-7303 ●狂犬病予防集合注射(4/9まで)→3/15号4号 [担当]環境保全係
8(金)	
9(土)	
10(日)	

日	内容
11(月)	
12(火)	
13(水)	①初歩の初歩 クラシックギター入門(全8回) →3/1号10号 [担当]公民館 ☎544-1407
14(木)	①乳幼児歯科健診→3/1号12号 [担当]あいぽっく ☎543-7303
15(金)	①子ども会活動費補助金交付説明会→16号 ①出張ひろば→16号 ①フレッシュママパパ学級→16号
16(土)	
17(日)	①数楽で脳トレ→16号
	●農産物即売会(2日・3日・6日・9日・10日・13日・16日・17日)→16号

※①のイベントは、申し込みが必要です。
 ※カレンダー内のページは、「広報あきしま」(特に明記していない場合は今号)のページです。
 ※[担当]で電話番号のないものはすべて市役所 ☎544-5111(代表)です。